

第24回 ファインテック ジャパン 専門技術セミナープログラム(2014年)

※敬称略。

全セッション同時通訳付 日/英

FTJ-K **ファインテック ジャパン 基調講演**
4月16日[水] 10:30~12:30 同時通訳付 日/英/中/韓

主要パネルメーカーの事業戦略

コ-スリ-ダ- TEKコンサルティング 川西 剛

■想像を超えるディスプレイ
Samsung Display Co., Ltd.,
Display Research Center,
Executive Vice President, Haksun Kim

■迫り来る未来: ディスプレイの革新技術と可能性
AU Optronics Corp.,
Technology Development Office,
Vice President, Hong Jye Hong

■FPD技術開発への期待
シャープ(株)
代表取締役 副社長執行役員
水嶋 繁光

FTJ-S **ファインテック ジャパン 特別講演**
4月18日[金] 10:00~12:00 同時通訳付 日/英

2020年に向けた、4K8K放送のロードマップとTVの将来像

コ-スリ-ダ- TEKコンサルティング 川西 剛 サリ-ダ- ソニー(株) 野本 和正

■4K・8K放送の実現に向けたロードマップ
総務省
大臣官房審議官(情報流通行政担当)
南 俊行

**■8Kスーパーハイビジョンの実用化へ
に向けたNHKの取り組み**
日本放送協会
理事 技師長
久保田 啓一

■映像機器の高精細化と高機能化の現状と将来
東芝ライフスタイル(株)
常務取締役 統括技師長
安木 成次郎

PE-K **プリントドエレクトロニクス フェア 基調講演**
4月17日[木] 13:00~15:00 同時通訳付 日/英

注目企業が語る、プリントドエレクトロニクスの展望と現状

特別アドバイザー 地方独立行政法人 大阪市立工業研究所 理事長 / ナノインク懇話会 代表幹事 中野 昌美
大阪大学 産業科学研究所 副所長 教授 / プリントドエレクトロニクス研究会 代表幹事 菅沼 克昭

**■グラフェンの現状と展望:
これまでの歩み、挑戦と可能性**
Samsung Electronics Co., Ltd.,
Samsung Advanced Institute of Technology,
Principal Researcher, Kwak Chan

**■カーボンナノチューブ印刷トランジスタ
の研究開発**
日本電気(株)
スマートエネルギー研究所 研究部長
萬 伸一

■OLED照明の現状と今後の展望
OSRAM Opto Semiconductors GmbH,
OLED Material & Technology, Project Manager,
Ulrich Niedermeier

FTJ-1 **FPD業界展望 ~需要動向・技術動向・設備投資計画から見えてくる~**

コ-スリ-ダ- 住友化学(株) 築森 元 サリ-ダ- (株) ブイ・テクノロジー 杉本 重人

■FPD市場総論: 新技術・ハイエンド需要の今後は?
NPD ディスプレイサーチ 上級副社長 ディスプレイサーチフェロー
田村 喜男

**■FPD業界展望: 中国勢の台頭続く大型、LTPS-OLEDの
技術力真向勝負の中小型**
ドイツ証券(株) 株式調査部 マネージングディレクター シニアアナリスト
中根 康夫

■FPD各社の設備投資計画 ~日韓台中パネルメーカーの戦略~
(株)産業タイムズ社 編集部 半導体産業新聞 編集長 津村 明宏

FTJ-2 **FPDの高性能化に対応した機能性フィルム技術の最新動向**

コ-スリ-ダ- シャープ(株) 近藤 克己 サリ-ダ- 国立仙台高等専門学校 校長 内田 龍男

**■液晶ディスプレイに革新をもたらすフォトリソポリマーの
最前線**
慶應義塾大学 大学院理工学研究科 /
フォトリソ・リサーチ・インスティテュート 特任教授 副所長 多加谷 明広

■ディスプレイの視野角を改善する光学フィルム
CHI MEI Visual Technology Corp., Vice President,
Wang-Yang Li

■TN液晶広視野角化のための技術動向
シャープ(株) 研究開発本部 材料・エネルギー技術研究所 副所長
津田 裕介

FTJ-3 **進化し続ける液晶ディスプレイ技術**

コ-スリ-ダ- コーニングジャパン(株) 三觜 彰壽 サリ-ダ- ソニー(株) 野本 和正

■進化する高画質IPS液晶技術
パナソニック液晶ディスプレイ(株) 商品開発センター 顧問
小野 記久雄

**■反射型液晶の最新技術および超低消費電力反射型液晶が
切り開く未来**
(株)ジャパンディスプレイ 研究開発本部 システム開発部
テクニカルスペシャリスト 福永 容子

■量子ドットを用いた広色域大型ディスプレイ・バックライト技術
ソニー(株) RDPF ディスプレイ開発部門 ディスプレイデバイス技術部
光学技術担当部長 石野 裕久

FTJ-4 **新時代のIT/医療/自動車に対応するディスプレイの最新技術**

コ-スリ-ダ- (株)産業タイムズ社 泉谷 渉 サリ-ダ- キヤノントッキ(株) 津上 晃寿

■車載用半導体デバイスの動向とディスプレイへの期待
(株)デンソー デバイス事業部 デバイス企画室 /
技術企画部 技術統括室 次長 磯部 良彦

■超高精細4K8K時代に対応する高画質ディスプレイ技術
キヤノン(株) ディスプレイ事業推進プロジェクト チーフ 和 慎一

■医療産業とIT / 電子デバイス産業のクロスオーバー
(株)産業タイムズ社 代表取締役社長 泉谷 渉

FTJ-5 **タッチパネル製造技術の新提案**

コ-スリ-ダ- 元凸版印刷(株) 渡辺 二郎 サリ-ダ- (株) ブイ・テクノロジー 杉本 重人

■タッチパネル製造装置およびプロセス技術
(株)アルバック 超材料研究所 第1研究部 部長 新井 真

■新しいタッチパネル製造プロセスの提案
(株)ブイ・テクノロジー 研究開発部 部長 水村 通伸

■露光工程を使用しない新しいタッチパネルの製造方法とその特長
Innolux Corp., Technology Development Div. Group,
TFT-LCD & Sensor Glass Business Unit, General Director, Chiulien Yang

**■フィルムセンサーのラミネートとディスプレイのダイレクト・
ボンディングの最新技術動向**
(株)FUK 市場開発部 統括課長 原 浩司

FTJ-6 **進化する入力デバイス ~タッチ+ペン入力の最新動向と今後の展開~**

コ-スリ-ダ- (株)ジャパンディスプレイ 田窪 米治 サリ-ダ- 日本写真印刷(株) 面 了明

**■静電式In-cell型タッチパネルPixel Eyes™における
タッチ&ペン入力技術の動向と今後の課題**
(株)ジャパンディスプレイ 研究開発本部 システム開発部
第2グループ チームリーダー、テクニカルスペシャリスト 池田 雅延

■手書きペン入力Tabletにおけるこだわりの書き味
(株)東芝 研究開発センター インタラクティブメディアラボラトリー
研究主幹 亀山 研一

■スマートフォン、タブレットにおける電子ペンの最新動向
(株)ワコム コンポーネント事業本部 システム・エンジニアリング部
ジェネラルマネージャー 堀江 利彦

FTJ-7 **変貌を遂げるタッチデバイス材料のトレンド**

コ-スリ-ダ- 日本写真印刷(株) 面 了明 サリ-ダ- コーニングジャパン(株) 三觜 彰壽

■タッチデバイス材料の最新動向
3M, Electronic Solution Div., Manager, Mike Dolezal

■透明電極のための先端素材
C3Nano Inc., Research & Development, Founder,
Director of Technology, Ajay Virkar

■機能性透明導電膜
帝人(株) 樹脂事業本部 開発・技術生産統轄部 課長 伊藤 晴彦

**■タッチ対応ノートPC: タッチ技術の「次の波」に向けた
コーニングガラスソリューション**
Corning Inc., Asia Commercial Technology, Specialty Materials,
Director, David Chen

FTJ-8 **高画質、高付加価値化に寄与する最新の製造プロセス**

コ-スリ-ダ- (株)ブイ・テクノロジー 杉本 重人 サリ-ダ- 元凸版印刷(株) 渡辺 二郎

**■アブライド マテリアルズのアレー基板成膜装置PiVotに
よる画素電極用ITO膜の静止成膜**
Applied Materials Inc., Display PVD Product Div.,
Project Manager, Daniel Severin

■レーザCVD修正装置
(株)ブイ・テクノロジー 第三技術部 部長 鈴木 良和

■装置ビジネスに未来はあるのか
野村證券(株) エクイティ・リサーチ部 エレクトロニクス・チーム
マネージング・ディレクター 和田木 哲哉

FTJ-9 **カラー電子ペーパーの最新動向**

コ-スリ-ダ- ソニー(株) 野本 和正 サリ-ダ- 元凸版印刷(株) 渡辺 二郎

**■エレクトロクロミックデバイス技術
~フレキシブルフィルム / 曲面ディスプレイの開発~**
(株)リコー 研究開発本部 機能デバイス技術開発センター
Sデバイス技術開発室 EC開発グループ リーダー 八代 徹

■電気化学を利用した反射・発光型デュアルモードディスプレイ
千葉大学 大学院融合科学研究科 画像マテリアルコース 教授
小林 範久

■柔軟なカラー反射型の電気泳動ディスプレイへの探求
E Ink Corp., Deputy Chief Technology Officer, Michael McCreary

FTJ-10 **[パネル討論]有機ELディスプレイ飛躍への課題を徹底討論!**

コ-スリ-ダ- 山形大学大学院 城戸 淳二 サリ-ダ- (株)ジャパンディスプレイ 田窪 米治

■有機ELはいかに素晴らしい映像を見せるか。
津田塾大学 講師 / デジタル・メディア評論家 麻倉 怜士

■モバイル用有機ELディスプレイの課題
(株)ジャパンディスプレイ 研究開発本部 OLED開発部
シニアジェネラルマネージャー 鈴木 雅彦

■有機EL研究開発の現状: パネルディスカッションの前に話題提供
シャープ(株) 研究開発本部 材料・エネルギー技術研究所 第2研究室
研究室長 大江 昌人

●パネルディスカッション
山形大学大学院 城戸 淳二
津田塾大学 麻倉 怜士 / (株)ジャパンディスプレイ 鈴木 雅彦
シャープ(株) 大江 昌人

FTJ-11 **次世代有機ELの新時代に挑む! 材料・プロセス技術の最新動向**

コ-スリ-ダ- キヤノントッキ(株) 津上 晃寿 サリ-ダ- 住友化学(株) 築森 元

■有機EL量産化に向けた薄膜封止技術
Applied Materials Inc., Product Marketing, Director,
CVD Global Product Management, Naoyuki Sato

■高分子発光材料の最新開発状況
住友化学(株) 筑波開発研究所 有機EL材料開発グループ
グループマネージャー 山田 武

■超ハイバリアフィルムのロールツーロール技術と有機EL封止
Fraunhofer Institute for Electron Beam and Plasma Technology FEP,
Coating of Flexible Products, Project Manager,
John Fahleisch

FTJ-12 **4K8K高精細画像を可能にする最新技術動向**

コ-スリ-ダ- 国立仙台高等専門学校 校長 内田 龍男 サリ-ダ- シャープ(株) 近藤 克己

■8Kスーパーハイビジョンの概要と最新動向
日本放送協会 放送技術研究所 新機能デバイス研究部 研究主幹
栗田 泰市郎

■4K・8Kの実用化に向けた動向とアストロデザインの取り組み
アストロデザイン(株) 第一開発部 部長 永野 孝明

■スーパーハイビジョン放送に向けた8Kディスプレイの取り組み
シャープ(株) 研究開発本部 通信・映像技術研究所 主任研究員
吉田 茂人

第5回 高機能フィルム展 / 第3回 高機能プラスチック展 第1回 高機能金属展 専門技術セミナープログラム(2014年)

Film-K 高機能フィルム展 基調講演

4月16日[水] 13:30 ▶ 15:30

同時通訳付 日/英

リーディングカンパニーが語る! 高機能フィルム開発と将来展望

富士フィルムの高機能フィルム開発戦略 -フィルムが創る未来のInnovation



富士フィルム(株)
取締役
執行役員
R&D統括本部長
浅見 正弘

電子機器をはじめ今日の生活を支える製品には高機能フィルムの使用が不可欠となっている。様々な顧客ニーズに応える高機能フィルムを提供してきた富士フィルムの開発戦略を紹介し、将来のさらなる高機能化の技術展望を概説する。

凸版印刷の 高機能フィルム事業について



凸版印刷(株)
取締役
事業開発・研究本部長
伊沢 太郎

凸版印刷はコアコンピタンスから派生した多様な技術の融合から様々な事業を生み出してきた。顧客ニーズに合わせ、事業を多角化させた歴史を含めて凸版印刷が生み出してきた高機能フィルムを技術との結びつきを中心に紹介する。

日本ゼオンにおける 高機能フィルム事業戦略と将来展望



日本ゼオン(株)
取締役
専務執行役員
高機能事業本部長
大島 正義

日本ゼオンは、石油化学メーカーとしてナフサを出発原料とした合成ゴム、化成系、高機能樹脂・部材、リチウムイオン電池用材料、メディカルデバイスなど、独自の技術で多種多様な化学製品を製造している。今回は、日本ゼオンのゼオノフィルム®の紹介と今後の事業展開について述べる。

※敬称略

PLA-K 高機能プラスチック展 基調講演

4月18日[金] 10:00 ▶ 11:30

同時通訳付 日/英

進化を続ける高機能プラスチックの開発動向と事業戦略

ポリプラスチックの 環状オレフィンコポリマー(COC)材料開発と 市場戦略



ポリプラスチック(株)
執行役員
新事業開発本部長
猪塚 昭博

ポリプラスチックは、エンジニアリングプラスチックを基軸として事業を拡大してきた。機能性樹脂として環状オレフィンコポリマーを市場投入し、独自性のある新市場への展開を進めている。当社の革新的材料開発及び事業戦略を紹介する。

デュボンの高機能材料開発と事業戦略



デュボン(株)
執行役員
技術開発本部
本部長
林 隆一

サイエンスカンパニーとして顧客・市場へのソリューションを提供しながら持続可能な成長をめざすデュボン。その重要な柱である高機能材料事業のグローバル及び日本市場における事業戦略と高機能プラスチック材料開発について紹介する。

※敬称略

METAL-K 高機能金属展 基調講演

4月17日[木] 10:00 ▶ 12:00

同時通訳付 日/英

政策・アルミ・銅 各分野のトップが語る高機能金属の将来展望

非鉄金属産業の 現状と将来展望



**経済産業省
製造産業局
非鉄金属課長
及川 洋**

非鉄金属産業は高いシェアを占める製品を多数有しており、サプライチェーンの中核を担う存在である。これら素材産業の競争力強化なくして、グローバル競争に勝ち抜ける製造業の復活を成し遂げることはできない。本講演では非鉄金属産業の現状や当省の政策を紹介する。

UACJの高機能アルミニウム材料開発と 将来展望



(株)UACJ
代表取締役会長
CEO
山内 重徳

(株)UACJは、2013年10月1日に古河スカイと住友軽金属工業が統合して発足した日本最大のアルミニウム総合メーカーである。UACJが開発した高機能アルミニウム材料とUACJの将来展望を紹介する。

高機能金属開発への JX日鉱日石金属の挑戦



JX日鉱日石金属(株)
取締役
常務執行役員
電材加工事業本部長
澤村 一郎

日本企業を取り巻く経営環境は今後一層厳しさを増す中、生き残りのキーワードは「高機能化」だ。JX日鉱日石金属は、合金・加工技術により機能改善に大きな可能性がある銅のトップメーカーである。市場ニーズに適合した高強度、高導電、箔、表面処理など多岐にわたる差別化された高機能素材を開発、供給している我々の取り組みと将来展望を紹介する。

※敬称略

第7回 レーザー加工技術展 専門技術セミナープログラム(2014年)

Laser-K 基調講演 同時通訳付日/英 4月17日[木] 13:00~15:00

自動車生産、ものづくりの現場に革新を起こすレーザー加工技術

コースリーダー 大阪大学 片山 聖二 **サブリーダー** 三菱重工業(株) 石出 孝

レーザー技術を活用した「いいクルマづくり」



トヨタ自動車(株)
常務理事 本社・広瀬工場長 車両系生産技術領域長
パートナーロボット部 統括
石川 達也

お客様に喜んでいただける魅力ある商品の実現には、革新的な生産技術の寄与が不可欠である。自動車ボデーの生産ラインを中心に、トヨタにおける「もっといいクルマづくり」をレーザー溶接技術等の事例を交えて紹介する。

優れた生産性と高いエネルギー効率を実現するレーザー技術



TRUMPF Laser- und Systemtechnik GmbH
International Sales, Director,
Klaus Löffler

本講演では将来に向けたレーザー技術の進歩に加えて、現在利用可能な新波長、パルス領域、出力レベルについて論じる。最新レーザー技術は、エネルギー効率と資源効率に優れた新製品の誕生を可能にする。

専門技術セミナー プログラム

<p>Laser-1 基礎: レーザ加工における諸現象 4月16日[水] 9:30~10:30</p>  <p>中央大学 研究開発機構 教授 新井 武二</p> <p>レーザーと材料の相互作用による営みは複雑で、生じる現象も多様である。加工はダイナミック現象なので、実際にはよく理解されている訳ではない。そこで主に切断、溶接、表面処理に絞って主要な基礎現象を述べる。</p>	<p>Laser-7 最先端レーザー加工技術 ~自動車を中心にスキャナーの活用、CFRP、DOEの可能性~ 4月17日[木] 11:00~12:00</p>  <p>前田工業(株) 取締役 レーザ事業部長 三瓶 和久</p> <p>ファイバーレーザーが自動車産業を中心に積極的に導入されつつある。特にスキャナーによる光走査が様々な用途で使われ始めている。最先端技術としてスキャナーの活用、CFRPと金属の接合技術、DOE、10kW超の大出力レーザーの可能性等について紹介する。</p>
<p>Laser-2 自動車業界におけるレーザー加工応用 4月16日[水] 11:00~12:00</p>  <p>日産自動車(株) 車両生産技術本部 生産技術研究開発センター 総括・企画グループ エキスパートリーダー 樽井 大志</p> <p>自動車ボディではレーザー技術の開発により、軽量化、構造合理化やコスト削減などのニーズに対応した多様なレーザー加工の適用が進んでいる。それぞれの技術的な特徴を具体的なアプリケーション事例を交えながら解説する。</p>	<p>Laser-8 高出力ファイバーレーザーの最新技術動向 4月17日[木] 16:00~17:00</p>  <p>IPGフォトニクスジャパン(株) 代表取締役 菊地 淳史</p> <p>ファイバーレーザーは高出力、小型、高効率、高輝度等のメリットにより、YAGレーザー、CO₂レーザー、電子ビーム、抵抗溶接等からの置き換えや新工法としての採用が増えている。本セミナーでは、当社ファイバーレーザーの特徴と最新技術動向を紹介すると共にお客様がファイバーレーザーを導入・使用する場合の留意点についても論じる。</p>
<p>Laser-3 医療機器・眼鏡分野におけるレーザー微細加工の適応事例 4月16日[水] 13:00~14:00</p>  <p>(株)シャルマン 取締役専務執行役員 岩堀 一夫</p> <p>特にチタン系材料が多用される眼鏡フレーム製造におけるレーザー微細接合の適用事例や、さらに手術用医療機器分野への応用展開を含め、当社のレーザー加工を利用した、いくつかの製品ならびに加工事例を紹介する。</p>	<p>Laser-9 金属加工におけるレーザー加工技術の歴史と最新ファイバーレーザー加工技術 4月18日[金] 9:30~10:30</p>  <p>(株)アマダ レーザ発振器開発部 発振器開発グループ 河合 広太郎</p> <p>アマダはこれまで世界に先駆けてファイバーレーザー加工機の開発を行ってきた。本講演ではアマダのこれまでの金属加工をはじめとするレーザー加工技術について簡単に解説し、その後、新型ファイバーレーザー加工機ENSIS3015AJについて解説する。</p>
<p>Laser-4 AM (3D Printer) 技術の最新動向 4月16日[水] 14:30~15:30</p>  <p>(株)アスペクト 代表取締役 早野 誠治</p> <p>AM (3D Printer) 技術が発明された歴史や種類を解説すると共にその最新動向について解説する。また、AM (3D Printer) 技術の応用やAM (3D Printer) 技術を用いることにより新たに発生した市場についても解説する。</p>	<p>Laser-10 プラスチックおよび複合材料におけるレーザー加工 4月18日[金] 11:00~12:00</p>  <p>Coherent Inc., DFS Systems, Director of Product Line Management, Klaus Kleine</p> <p>プラスチックのレーザー加工はさまざまな業界で幅広く利用され、食品包装や家電製品等では新しいレーザー技術が使われている。加えて、最近では軽量でエネルギー効率に優れた車両のニーズに対応するため、CFRP材料の利用が増加している。本講演では、プラスチック及び複合材料におけるレーザー加工の現状を概説する。</p>
<p>Laser-5 AGC旭硝子におけるレーザー加工 4月16日[水] 16:00~17:00</p>  <p>旭硝子(株) AGC電子カンパニー 事業企画室 SPGプロジェクト 主幹 小野 元司</p> <p>AGC旭硝子では、ガラス製造プロセスへのレーザー技術の応用やレーザー技術を用いた商品の開発を行っている。本講演では、AGC旭硝子におけるレーザー加工技術およびレーザー技術を用いた商品開発の紹介を行う。</p>	<p>Laser-11 ピコ秒等の超短パルスレーザー: 製造業で高生産性を実現するソリューションとは? 4月18日[金] 13:00~14:00</p>  <p>Lumera Laser Technology (Coherent), Director of Product Line Management, Dirk Mueller</p> <p>ピコ秒等の超短パルスレーザーは、高い生産品質を実現してきた。この技術を大規模な工業生産に用いるには、超短パルスレーザーが費用対効果にも優れていると証明する必要がある。そのための課題とソリューションを解説する。</p>
<p>Laser-6 CFRP材料のレーザー加工結果の紹介 ~次世代素材等レーザー加工技術開発プロジェクト~ 4月17日[木] 9:30~10:30</p>  <p>(独)産業技術総合研究所 環境化学技術研究部門 総括研究主幹 レーザー化学プロセスグループ長/技術研究組合次世代レーザー加工技術研究所 (ALPROT) 加工システム技術開発センター 新納 弘之</p> <p>NEDOプロジェクト「次世代素材等レーザー加工技術開発プロジェクト(事業期間:平成22~26年度)」における、炭素繊維複合材料(CFRP材料、CFRTP材料)の高出力レーザーを用いた加工特性の紹介と加工試料片の分析・評価法について発表する。</p>	<p>Laser-12 第三世代の工業用レーザー: 波長ビーム結合 ダイオードレーザー技術 4月18日[金] 14:30~15:30</p>  <p>TeraDiode, Inc., President, CEO, Parviz Tayebati</p>